国立大学法人 大阪大学
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1
TEL: 06-6877-5111 (代)
www.osaka-u.ac.jp

Press Release

イベント通知

２０２３年8月２９日

お寺で考える
「新たな防災」ワークショップ

大阪大学 New-POD の挑戦

9/7（木）14：00～@東光院

❖ 概要

大阪大学先導的学際研究機構「新たな防災」を軸とした命を大切にする未来社会研究部門（通称 New-POD、部門長・堂目卓生教授）は、９月７日（木）に、「お寺で考える「新たな防災」ワークショップ」を開催します。

このイベントは 2022 年に大阪大学で発足した New-POD 研究部門の知見を用い、分断された世界をつなげる「新たな防災」によって豊かな未来社会を構築する試みの一つです。

今回のワークショップは、歴史ある東光院をお借りして開催します。人間への理解を育み地域社会の核となるお寺において、各研究分野の最新の知見紹介のほか、参加型の座禅やディスカッションなどを行い、参加者全員で豊かな未来社会を構想します。

当日は、取材いただけるメディアの方に、写真や映像を撮影いただけるスペースも設けます。

つきましては、本イベントへの当日のご取材をお願い致します。

❖ イベント概要　※詳細は 2 ページ目以降をご覧ください

【日　　時】　９月７日（木）　14：00 ～ 16:00（13：30 開場）
【場　　所】　東光院　萩の寺
　　大阪府豊中市南桜塚 1 丁目 12 番 7 号
【参加者】　大阪大学 New-POD 担当教員
　　近隣自治体の社会福祉協議会担当者
　　仏教関係の来賓等含めて計 30 名ほど
【講演者】　2 ページ目を参照

東光院萩の寺は奈良時代より約 1300 年の長い歴史を持ち、現在は新西国霊場第十二番札所として宗旨宗派を問わず多くの方々が訪れる、曹洞宗常恒会別格地寺院です。(web ページより)

❖ 「お寺」で考える「新たな防災」とは？

New-POD は分断された心の世界、実世界、を仮想世界によって繋いで、命を大切にする未来社会を構築することを目的として 2022 年に設置されました。

New-POD がめざす「新たな防災」とは、「防災」そのものを目的とするものではなく、「防災」という活動を通して、人口減少、コミュニティの衰退、産業の衰退、社会格差、気候変動など、現代における様々な社会課題・地球規模課題に立ち向かい、解決に向けた活動を継続することによって「共」を復活させ、私たちの「いのち」を輝かせることです。

本イベントでは、古くから人間への理解を育て地域社会の核となってきた「お寺」を会場として、東光院の地域連携の取組や、宗教施設を活用した防災活動にまつわる New-POD の研究成果を紹介します。また、参加者全員で座禅を行った後ディスカッションをすることで、それぞれの立場の違いを超えて対話することを狙いとしています。

国立大学法人 大阪大学
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1
TEL: 06-6877-5111 ㈹
www.osaka-u.ac.jp

大阪大学で先導的な研究を行う、異なる分野の教授が一堂に会して意見交換をする今回のような試みはとても希少な機会です。それぞれの分野の専門的知見を用いながら、豊かな未来社会を描いていくための対話に挑戦します。

❖ 特記事項

会場の収容人数が 30 人ほどとなっておりますので、参加人数や取材希望が多くございました場合は、個別にご相談をさせていただきますことをご了承ください。

❖ イベント詳細

＜プログラム＞

14：00　New-POD 部門長からの趣旨説明　（登壇者：堂目教授）
14：05　東光院及び仏教界による地域連携の取組（登壇者：村山副住職）
14：35　座禅（参加者全員）
14：50　宗教施設を活用した防災活動の紹介（登壇者：稲場教授）
15：00　ディスカッション（参加者全員）

＜講演者＞

村山博雅
仏日山東光院（萩の寺）副住職。　慶應義塾大学環境情報学部環境情報学科卒業。現在、世界仏教徒青年連盟会長、世界仏教徒連盟青年委員会委員長、全日本仏教青年会顧問、全国曹洞宗青年会顧問、愛知学院大学国際交流センター特任教授を務める。

東光院　萩の寺 Web サイト　https://www.haginotera.or.jp

稲場圭信
大阪大学大学院人間科学研究科教授。専門は共生学。日本最大の避難所情報、未来共生災害救援マップ（災救マップ　https://map.respect-relief.net/）開発・運営。基幹プロジェクト「地域資源と IT による減災・見守りシステムの構築」研究代表。学校、公民館、寺、神社、自治会といった「地域資源」と「科学技術」のコラボレーションによる新たな減災・見守りシステムの構築に取り組む。

堂目卓生
大阪大学総長補佐／社会ソリューションイニシアティブ長／経済学研究科教授。専門は経済学史、経済思想。未来社会を構想するシンクタンクとして、2018 年に「社会ソリューションイニシアティブ」（SSI）を立ち上げる。著書『Political Economy of Public Finance in Britain 1767-1873 (Routledge 2004)』で日経・経済図書文化賞、『アダム・スミス-「道徳感情論」 と「国富論」の世界』（中央公論新社／2008 年）でサントリー学芸賞を受賞。2019 年、紫綬褒章。

＜後援・協力＞

【後援】公益財団法人全日本仏教会
【協力】大阪府佛教会

国立大学法人 大阪大学
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1
TEL: 06-6877-5111 (代)
www.osaka-u.ac.jp

- 大阪大学先導的学際研究機構「新たな防災」を軸とした命を大切にする未来社会研究部門（New-POD 研究部門）について

New-POD 研究部門教員等については、以下の web ページをご参照ください。
参考：New-POD　web ページ
https://snowy-hita-1155.main.jp/?fbclid=IwAR1ElfeqmA_8E8W3LBvvBpeSAQ5oP5FmNIvMR8Xa7wNGrn2QvWYYzjsoASo

- 取材申込について

※ご取材本イベントについて、ご取材いただける際は、
会場設営の関係上、9月4日(月)19 時までに
Web 登録フォームから申請をお願いします。

登録フォーム
https://forms.office.com/r/Z6fn9kbbeq

「お寺で考える「新たな防災」ワークショップ　大阪大学New-PODの挑戦」に関する取材への参加登録フォー